

その「物語」、の物語。

“ペログリ”的複眼思考の味わい vol.065

a taste of Yassy

田中 康夫

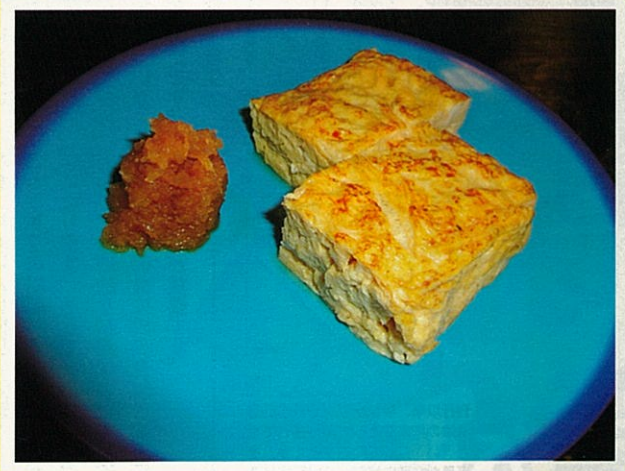


たなかやすお●56年生まれ。衆議院議員、新党日本代表、作家。
'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選、
'09年8月の衆議院選挙で兵庫8区から立候補し当選。【公式ブ
ログ】www.nippon-dream.com/



料飲・接客・時空の3つを充たした 外連味無き歴史を刻む真つ当な蕎麦屋

今週の逸品



玉子やき 650円

日本橋室町が本店の室町砂場赤坂店は「当
むなら、別製ざるそば(650円)で温・冷
2種の汁で味わうと良い。食後としてのし
て」として焼鳥、わさびかまぼこ、もずく、
茶わんむし等、豊富な品書き。天ざるの挿
き揚げは往時よりも心持ち小振りとなった
ものの、十分に堪能し得る。更に1枚を頼
軒。

【室町砂場 赤坂店】東京都港区赤坂6-3-5 ☎03-3583-7670 営業11:00~20:00(LO19:30)
土曜11:00~19:30(LO19:00) 日祭定休 禁煙 カード不可

Illustration by Hajime Anzai



「真つ当な料理店」たり得る構成
要件は、料飲・接客・時空の3つ
です。料飲は料理と飲料。接客は
言わずもがな。時空は外観と内装
に加えて常客が醸し出す雰囲気。
これら3要素が整って、真つ当の
称号は冠せられます。
即ち、90年代前半から僕が提唱
していた作り手・供し手・食べ手
の「三位一体」。その惹句を学生か
ら聞き及んだ竹中平蔵氏が、なあ
んちゃって小泉・竹中へなちよこ
改革」なる羊頭肉を糊塗する際、
「三位一体の改革」を掲げたのも僕

かしき想い出です。
「室町砂場 赤坂店」は東京オリ
ピック開催の1964年から歴史
を紡ぐ、木造2階建ての蕎麦屋。
僕は訪れる度に、バジニア・リ
ー・バートンの名作「ちいさいお
うち」を想起します。「いなかでは、
なにもかもがたいへんしずかでし
た」と最後を結ぶ石井桃子女史の
名訳で、翌年の1965年に若波
書店から出版された絵本です。
「いたずらきかんしゃ ちゅうちゅ
う」でも知られるバートン女史が
アメリカで上梓したのは真珠湾攻

撃翌年の1942年11月昭和17年。
版元のHPには、遠くの街の灯り
を眺めて、「まちにすんだらどんな
気持ちができるものだろう」と考え
ていた、ちいさいおうちには、どん
どん開発が進み、両側に高層ビル
が建ち、にぎやかになるにつれて、
白いヒナギクの花が咲く田舎の景
色をなつかしく思うのでした」と
記されています。
昼下がりに黒塗りの車を待機さ
せて年配の御仁が蕎麦を味わう赤
坂の砂場へは、30数年前の学生時
代から数多の交接の女性と訪れて

来ました。暫し足が遠のき、久方
振り訪れ、再認識しました。冒
頭で掲げた3つの要件を充たす逸
軒である、と。
その蕎麦は伝統的です。蕎麦単
体で捉えれば、或いは凌駕する料
理店も存在し、汁も又、少しく甘
味だと評する向きも居られましょ
う。が、神田方面に象徴される「老
舗」を自任の時空とは、接客も常
客も些か異なるのです。場所柄、
片仮名系の著名人も繁く訪れるに
も拘らず。一言で述べるならば、
良い意味で肩の力が抜けた、然れ
ど弛緩とは対極の、密やかな矜持
が漂います。
而して、それこそ蕎麦屋に求
められる真つ当さです。求道精神
という名の芸術を気取るでもなく、
大衆迎合という名の商売に墮する
でもなく半世紀近く、外連味無き
歴史を刻むのです。
11時の開店と同時に、若しくは
13時過ぎに2人で訪れ、麦酒と共
に、あさり(600円)、玉子やき
(650円)、鳥わさび合(750
円)を「当」に摂り、天ざる(1
550円)を待つのが定石です。
昼の時間帯は禁煙なのも僕には嬉
しい限り。別けても玉子やきは見
事な出来映え。塩焼、醤油焼、砂
糖抜きと常客の注文に応じて、仕
上げます。「半島食文化」の優食が
著しい赤坂に於ける安息地が砂場。
新参の食べ手に対しても分け隔て
無き接客も、特筆に値します。